

(様式1)

## 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月27日		記入者		内線	3152
部 名	都市部	課 名	都市整備課		課長名	宮崎孝司
事務事業名	上鶴間道正山土地地区画整理事業					
予算上の事務事業名	上鶴間道正山土地地区画整理事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	26120		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第6章 総合的、計画的な土地利用を進めます					
基本施策名	第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の					事業開始年度
施策名	第2施策 総合的な土地利用方針の確立					平成15年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	土地地区画整理法、相模原市土地地区画整理事業助成規則					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付) ▼					
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)						(2) 対象(誰、何)
自然との調和に配慮した市街化区域内の良好な住宅環境の形成を目的に土地地区画整理事業を促進する。						上鶴間道正山土地地区画整理組合
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
組合の設立の認可 組合設立総会 各種設計・工事等の発注 起工式 地区計画 上記に対する助言・指導など						
6 関連・類似事業や他市の状況	相模原市に隣接する大和市において行っている土地地区画整理事業(大和市下鶴間高木地区土地地区画整理事業)との整合性(道路の位置づけ等)を取るため調整している。					
7 事業費の推移	[単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	0	0	30,000	56,000	2,000	
一般財源	0	0	21,000	41,000	2,000	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	9,000	15,000	0	
人件費の合計	0	0	9,684	9,684	0	
事業コスト合計(a)	0	0	39,684	65,684	2,000	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	区画整理事業(公共施設整備)			対象名称(単位)	公共施設整備率	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	0	0	3,000	5,600	200	
対象数	0	0	280	5,600	200	
単位あたり経費(円)			10,714	1,000	1,000	
前年度比				0.09	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	区画整理組合に対しての技術的支援		指標式と指標の説明	技術的支援/前年技術的支援*100 技術的支援の把握		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	280.0			
目標	0.0	0.0	3,000.0	56,000.0	200.0	
目標達成度			0.09			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	事業の進捗状況		指標式と指標の説明	執行済額/前事業費*100 整備進捗状況の把握		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	280.0			
目標	0.0	0.0	3000.0	56000.0	200.0	
目標達成度			9.3			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 組合事務局との連絡調整を密にし、市の指導等を徹底する。			14 課題として認識されたこと 関連する他事業や、他企業との連絡調整をより密にする (進捗率の把握)			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				